

2022年 3月 3日

群馬県教育委員会
教育長 平田 郁美 様

全群馬教職員組合
執行委員長 勅使河原 章雄

新型コロナウイルスの感染拡大が十分おさまらない中での 中体連春季大会の中止を求める要求書

日頃より、県内教育施策とともに教職員の労働条件改善においてご尽力されていることに敬意を表します。

さて、新型コロナウイルスの感染抑制策として、県は「まん延防止等重点措置」の再延長を国に要請しました。新規感染者数や病床使用率等が依然高止まりしていることを理由としていますが、保健所や介護・高齢者施設等のひっ迫状況は深刻です。

学校においても、引き続き感染対策を行っていますが限界があります。保健所や医療機関のひっ迫を理由に、感染が心配される子どもや教職員などへの十分なPCR検査が行われていません。これは、国や県の方針で、原則として症状が出ない場合は検査が行われないためです。したがって、学校では「無症状の感染者」が相当数に上ると考えられます。

このような中、4月早々には中体連春季大会が予定されています。しかし、「まん延防止等重点措置」の下、県はすでに部活動中止の方針を示しています。市町村で対応に差があるものの、ほとんどの学校では約2カ月も練習をしていません。選手にとっては、突然の大会でケガや体調不良など健康面も心配されます。また、年度末年度初めは学校にとって1年で一番忙しい時期です。対応する学校も準備がとても間に合わないのが実情です。そのため、そもそも春季大会を実施していない県も少なくありません。さらに、運営する競技部会は、会場確保や大会運営、日程変更や計画の立て直しなど、先の見えない対応に追われることとなります。したがって、すでに特定の競技部会では「春季大会中止」を検討しています。このような中、生徒や教職員、父母への感染拡大防止と、学校が最も多忙な時期における混乱を避ける意味から、春季大会の中止をできるだけ早期に決定することが求められます。

以上の理由から、下記の通り要求いたします。

記

- 1, 2022年度の県および郡市中体連春季大会を中止すること。

以 上